

学びの池

「令和6年度 3学期始業式」

学校長 須藤 勝也

今日から3学期です。1年間のまとめの学期であり、進級・卒業・進学などの、大切な節目の時期でもあります。新たな生活のスタートは、大きく飛躍するチャンスです。3月末までのわずかな日数ですが、成長する自分の姿を描き、主体的に仲間と共に学び続けてください。

3年生は、進路の目標達成に向けた最後のハードルを越える期間で、入試直前までに、飛躍的に学力が伸びる人は少なからずいます。真摯に取り組んできた自分を信じ、もうひと踏ん張りしてください。1、2年生は、中堅学年、そして最高学年となる準備をする、大切な3学期です。自分自身と、学級、そして学年集団を高めることを心に刻み、日々大切に過ごしましょう。

さて、いじめのない学校を目指してほしいという話をします。いじめはどの学校や学級、また、誰にでも、さらに、どの社会でも起こり得ます。いじめとは「話し方」「行動」「容姿」「考え」などの違いを認めない行為で、「あの子変わっているよね」と非難したり、仲間外れにしたりすることです。でも、何が普通で何が変わっているかは、人それぞれの感じ方であり、いじめを正当化することはできません。

そして、多くは「いじめる人」は複数です。仲間外れになるのが怖くていじめに加わる人や、関係のない立場で見ている人もいます。一方、「いじめられる人」はいつも一人です。いじめを受けると不安や恐怖感に苦しみ、長期化すると、食欲不振や不眠など心身に不調をきたしたり、孤独感に襲われたり、「自分はダメな人間だ」と自己否定したりなど、心に深い傷を負いながら生涯過ごすことになるのです。

いじめのように、人間は、人間を傷つけることがあります。しかし、人間を助けることができるのも、また人間なのです。いじめは自分だけでは解決しません。「いじめを受けた人」は、勇気が必要だと思いますが、必ず友だちや大人の誰かに相談してください。あなたに寄り添い、話を聴き、励ます言葉の力を信じてください。

また、「いじめる人」は、言葉や行動に込められた残酷さや、怖さに気づいてください。ひょっとして、あなたもいじめられた経験や、不安や怖れを感じる何かの問題に直面しているのかもしれない。だからといって、そのはげ口として誰かをいじめめることは、決して許されないのです。いじめは相手を傷つけ、同時に「自分自身が大切でかけがえのない存在である」というプライドを捨てる行為でもあるのです。

学校においては、生徒間の人間関係に摩擦やもめ事が生じた場合には、責任者を校長とした「いじめ防止対策委員会」によって、素早くかつ的確に状況把握をして対処することで、問題の解決を図ります。法律上の「いじめ」に該当する場合

には、いじめの解消に向けて対処していきます。さらに、生徒会によるいじめをなくす活動は、守るべき規律を皆で大切にして「自分にとっても、みんなにとってもよりよい集団」づくりを進め「全ての人が幸せとなる学び舎づくり」につながる大切な活動だと考えています。

「3学期の抱負と進級に向けて」

2年 代表生徒

私は、後期学年協議長になりました。2学期は、学年のリーダーとしてまだまだ至らなく、満足に自分の役目を果たすことができなかつたと感じています。

例えば、自分のクラスしか見えていなくて、他のクラスの状況を確認できていないことがありました。また、学年集会の準備を計画的に進められず、直前に焦って行動したこともありました。

これらのことから、今後は、周りをよく見て行動することで、視野を広げていきたいと考えています。また、学年活動では、先を読んで効率よく、余裕をもって行動したいです。

3学期は、卒業式の合唱練習や修学旅行の準備など、短い間ですべきことがたくさんあります。私たちが3年生になるまで、あと少しの期間しかありません。3年生でよりよいスタートを切るために、2年生一人一人が自分なりの目標を立て、それに向けて力を精一杯発揮して生活していくことが必要です。そのために、全員で一致団結し、今までの自分たちのベストを超えられるよう、力を尽くしていきたいです。

◆1月の主な行事予定（変更もあります）

1月16日（木）	3年第4回定期テスト② (嫁・数・理・歴)
20日（月）	3年得点通知表配付
21日（火）	スキー授業（2年1・2組）
22日（水）	生徒会運営委員会
23日（木）	スキー授業（2年3・4組）
27日（月）	スキー授業（1年1・2組）
28日（火）	職員会議・完全下校
29日（水）	1・2年テスト範囲発表 小中一貫授業見学（小学校教諭来校） 完全下校
30日（木）	委員会局会・生徒会運営委員会
31日（金）	スキー授業（1年3・4組） 特別支援学校高等部入試